

関西

学友会



2001



YO NE YA MA 17

ロータリー米山奨学生学友会（関西）は関西地区に居住する
米山奨学生OB及び現役奨学生の団体です。

目 次

拝啓 学友の皆様	陳 麗華	P.2
吉田精一先生を偲ぶ	清河 雅孝	P.2
ロータリー米山学友会の発展を願って	坂部 慶夫	P.3
学友会雑感	中野 董夫	P.4
国際交流について考えること	北里 桂一	P.4
2000年秋の懇親会	ビラール、イリヤス	P.5
2000年度のテーマ『ミレニアム・ドリーム』		
	フェシウン、エレーナ	P.6
	ニン・ユ・ユ・コ	P.7
	ジョンギラン、アフィアニ	P.8
	簡 佳文	P.9
	トゥボウ、シアオシ・コヘレティ	P.10
	金 大弘	P.11
	ネルソン、百合子	P.12
相談コーナー		P.12
'00年度活動写真		P.13
'00年度米山奨学生学友会関西地区役員名簿		P.14
'99年度会計決算報告書		P.15
'00年度会計予算案		P.16
'00年度活動報告		P.17
会員の消息		P.17
米山奨学会学友現況		P.18
2000年度会員名簿		P.20
編集後記		P.22

表紙の絵

学友会のイメージに合うようにクラシック風で
勉学に使う道具を描いてみました。

米山奨学生OB 権 貴玉



拝啓 学友の皆様

米山奨学生学友会（関西）会長

元世話クラブ：奈良ロータリークラブ

陳 麗華（台湾）

大阪産業大学非常勤講師

世間が20世紀を回顧し、新世紀を迎えるあの騒ぎはどこやら遠い出来事のように思われます。この分秒も争う社会におかれまして、いかがお過ごしでおられますか？私事で恐縮ですが、私は奨学生を終了してはや10年以上が立ちました。今は“何足かのわらじを履いて”、生きがいを感じております。

さて、本会のことは毎年お配りしている会報から知っていただけたと思いますし、また読まれたことに感謝しております。ロータリアンの叱咤激励やかわいい後輩たちの原稿を拝見する度に奨学生時代を懐かしく思われませんか？あの子は元気にやっているかな、大変お世話になっていたカウンセラーやクラブの皆様はお変わりなかったかしらとお考えになったら、やはり連絡を取ってみるといいです。少なくとも親代わりだったカウンセラーは心配しておられるのが現状です。余計なお世話ですが、ご自分の消息を報告すれば、もはや大きな慰めとなります。

更に少しお時間を作ってくださいれば、同窓会のような本会の活動（参考に p17）にも時々集まってくだされば、あらゆる分野で活躍されている学友とその得意なセクションで蓄えられた情報を直に交換しながら、旧交を暖めることに学友会の意義が見出されます。また、年一回の懇親会を機になかなか行けないような名勝をご家族やご友人などと一緒にリフレッシュのお手伝いができ、嬉しく思います。

最後となりますが、ますますのご健勝とご健闘をお祈りします。また、学友会でお目にかかれることを楽しみにしております。

敬具

（関西米山学友会ホームページ／<http://www.geocities.co.jp/CollegeLife/9053>）



元2650地区米山奨学委員長— 吉田精一先生を偲ぶ

米山奨学生学友会（関西）相談役（前会長）

元世話クラブ：京都東ロータリークラブ

清 河 雅 孝

京都産業大学教授

去年3月、ほのぼのと心温まるよき指導者、いつも奨学生および学友の側において下さったよき応援者であられる元2650地区米山奨学金委員長 吉田精一先生の訃報に接し、私ども悲嘆にくれております。同年元日には、先生から自筆の年賀状を拝受し、お元気でいらっしゃることを知り、奨学生の歡送会や学友会の懇親会で拝顔できると期待しておりましたが、急な病いに倒られ、ほどなく帰らぬ人となられました。先生は、長年にわたりロータリークラブ、米山奨学会および学友会の発展に尽力してこられました。その尽力に殉じたというべく、こころより哀悼の意を表します。

顧みますと、吉田先生は、小生の前任山岡会長の在任中から、頻りに学友会の会合に滋賀在住の奨学生、学友を連れて参加されておりました。当時、先生は、奨学生の世話役を担当さ

れていましたが、学友会の活動、特に滋賀県に散在している学友たちの行方や現状に、深い関心を持っていらっしやったことが、言葉の端々に窺われました。

1996年、先生は、ご多忙のなか、わざわざ秋の懇親会（京都の旅）に参加されました。その際、京洛の寺院仏閣を見学しながら、小生に学友会関西、特に2650地区の学友会をいかに活性化すべきかを熱心に語られました。それから、学友会の運営について、私たちの愚痴に耳を傾け、貴重な提言をし、かつ学友会の財政に多大なるご配慮をいただきました。晩年、学友会の活動に参加される回数は減りましたが、欠席される場合であっても、かならず代理を出席させたり、電話で会務の進捗を聞いたり、並々ならぬ関心を示しておられました。1999年の春の懇親会の折り、先生と同年秋の懇親会は滋賀名所の旅にしましょう、と約束し、積極的に準備してまいりました。懇親会は行われましたが、そこに先生の姿はありませんでした。のちに聞いた話ですが、その時、先生はすでに病床にあったとのこと。私たちにとっても非常に残念なことです。先生にとってもさぞやおこころ残りであったろうと思われま

す。再び、吉田先生の微笑みに接することはできません。しかし、学友それぞれのこころのなかに、そして、学友会の活動を通じて結合した学友同士のこころのつながりのうえに、先生は、いつまでも、大きく生きて下さいますことでしょう。

最後になりましたが、つつしんで先生のご冥福をこころよりお祈り申し上げます。



ロータリー米山学友会の 発展を願って

RI2650地区米山記念奨学会理事

坂部 慶夫

京都洛中ロータリークラブ

米山学友会（関西）の皆様、お元気ですか？当地区の奨学生と深く関わりだしたのは、私がガバナー・ノミニーの時以来ですから、既に5年以上になります。毎年、面接試験を行って来ましたから顔馴染みの方も多くなりました。ガバナー、パスト・ガバナーとして、カウンセラーと奨学生が肩を並べて座っておられる会等に出ると、「これぞロータリー」の思いに満たされるのでした。世話クラブへ毎月1回例会に出席される奨学生の方々にお出会うのも楽しく、嬉しいことです。米山奨学会は国際理解と国際親善を大きな目的として運営されており、地道に、確実に、そして何よりも継続的に行われていることは、他のロータリー活動が、その場限りの、線香花火のようなことになる事が時に見られるのに比べて大変意義のあること、存じます。

私は全国のロータリアンの皆様から捧げられる浄財によって支えられている奨学金制度が奨学生の学業、生活費などの助けになることを願っています。米山奨学金制度は単に金銭的援助だけでなく、世話クラブ制度、カウンセラーを決めて色々と精神的な、又、生活上の相談に乗るなどの面でも特色があることは、皆様の御存じの所です。そして無事、学業を終えられた方々が、また、新しい場であって、留学の成果を発揮して、それぞれの場であって活躍しておられるのを知ることは本当に嬉しい事でありま

す。その上、同じ留学という苦勞と喜びを経験された方々が、その後も親睦の輪を拡げ、深めるために学友会を組織し、それを育て、戴けることは有り難いことです。留学の期間だけでなくその後も米山奨学会との関わりを続けて、出身国と日本、そして世界にまで目を向けてお互いの理解と親善に役立て、戴くのが、奨学会本来の目的に適うことなのです。去る10月28日にはRI2660地区の中野パスト・ガバナー、2680地区の北里様、それに私たち夫婦を含めて、学友会員22名、その家族31

名、計60名近くが、バス一台を借り切って、京都駅前を出発、名古屋の明治村、岐阜の犬山城を訪れるという一日旅行を楽しみました。世話を下さった方々は大変だったと思い、感謝するとともに、これからもこの様な計画なども立て、学友会発展の一助にして戴きたいと思えます。

以上、感謝と希望を申し述べて私の挨拶と致します。



学友会雑感

RI2660地区米山記念奨学会 理事

中 野 董 夫

大阪阪南ロータリークラブ

国際ロータリーは世界における親善と平和の確立に寄与することを目指しています。それを実行する手段のひとつとしてクラブ会員の善意の寄付金によって運営されているロータリー財団があります。その主な事業の一つとしてロータリー国際親善奨学金があり、ロータリー・クラブの所在する他国で勉学または研修を受ける留学生に授与されています。日本から諸外国へ派遣されて帰国した元留学生の同窓会として財団学友会があります。

一方、米山記念奨学会は国際ロータリーとは別に、日本のロータリーだけで行っている事業で、ロータリーの目的とする国際理解と親善を深めるために、優秀な在日留学生を支援することを理念・目的としています。留学期間終了後も日本に留まっておられる皆様の同窓会として、日本各地にロータリー米山奨学生学友会があり、活躍しておられます。

国際交流により勉学・研修を行っているロータリーのグループは他にも幾つかあり、それらの方々とのお付き合いを通しての私の感想と希望は、ロータリーに関係する諸団体の横断的な組織を造って、ロータリーの目的に添った活動が出来れば良いのではないかとことです。私の属している地区でもそのような声が聞こえますので、動きが起これば是非皆様にもご協力を得たいと考えております。



国際交流について考えること

RI2680地区米山奨学委員会学友担当

北 里 桂 一

伊丹有明ロータリークラブ
大阪芸術大学教授

いま、国際化、情報化、高齢化社会のことを考えるのが大切であると考えています。

しかし、この三つのキーワードは大きくてかなり抽象的で、具体的ではありません。

ことに国際理解につきましては情報が多くありながら、その見方に偏向するところがあります。

その理由の一つは直接見たり聞いたりするのではなく伝聞情報に寄るところがあるからでしょうか。

ロータリークラブの米山記念奨学会関係のセクションについてから相当長くなりましたが、いろいろな方々と交わり、素晴らしい出会いを持つことができました。しかし、時々この内部から意外な意見を聞き、戸惑うことがあります。

それは、われわれが苦労して集めた奨学金を渡して勉強してもらっているのに、その人た

ちは国へ帰ると多くが反日派になるということです。これはわれわれが一生懸命援助しているのに裏切られたということになるのですが、しかしこの論旨には根拠が見つかりません。ただ考えられるのは戦前（1945年より前）の留学生の多くが自身の国の独立のための抗日戦にかかわったということにあるのでしょうか。これさえも実際のデータはどうしてとられたのかわかりません。どちらにしてもわれわれは奨学金を渡したことに對してそれ以後長くわれわれに対する恩返しを求めているような気がします。

結果はあとでついてくることですから、いまを大切に出来ればそれで十分だと私は考えておりますので、この話が出てきますといつもあまりいい気分になれません。

江戸時代初期に藤原惺窩という朱子学の学者がおりました。その彼が弟子で貿易商の吉田素庵に国際理解の方法を教えています。外国の人々がわが国の人々と比べてその風俗習慣が違っていてもその人間性は異なることはないのである。その同じことを忘れてかれらに對して奢ったりしてはならないと言っていますし、またその国を尋ねるときはその国のことをよく知りなさいとも言っております。じつは、この吉田素庵は私の先祖に当たりますので、内外の事情はかわってきておりますが大切なことだと心に留めております。

とくにいま、韓国の金汎洙先生という元米山奨学生と絵を描き交流展をしておりますので私にとっては勉強することがいっぱいあるこの頃です。



2000年度秋の懇親会

元世話クラブ：京都北東ロータリークラブ

ビラール，イリヤス（中国）

立命館大学経済学部講師

2000年10月28日（土）ロータリー米山奨学生学友会（関西）2000年度秋の懇親会を開催いたしました。

当日は曇っているにもかかわらずロータリアン、学友会会員およびその家族合計58名が参加されました。そのうちわけは次の通りです。

来賓4名：

2650地区の米山奨学会理事の坂部慶夫先生ご夫妻、

2660地区の米山奨学会理事の中野董夫先生

2680地区の米山学友担当の北里桂一先生

学友会会員：22名

学友会会員の家族：31名

今回の秋の懇親会はロータリアンと学友会会員の交流だけではなく、会員の家族ぐるみの交流にも大きな役割を果たしました。

懇親会の主な内容は明治村・犬山城の見学でした。その具体的なスケジュールは次の通りです。

28日8:50京都駅八条口近鉄駅前全員集合し、9:00ごろ京阪交通社の観光バスで明治村に向かいまして、11:30ごろ目的地の明治村に着きました。明治村は小雨でした。昼食をとってから、明治時代の建物を移し建てかつ大切に保存されてきた野外博物館「明治村」をおよそ3時間見学しました。これによって、明治時代の文化および生活環境を肌で感じる事が出来ました。

14:45ごろ、「明治村」を出発し、15:10ごろ犬山城に到着しました。犬山城の見学をおよそ1時間行ないました。

16:10ごろ、犬山城を出発し京都に向かいました。19:30ごろJR山科駅前の一部の方が下車し、残りの方が京都駅に行って、そこで解散し、ロータリー米山奨学生学友会（関西）2000年度秋の懇親会の日が終わりました。

2000年度のテーマ 「ミレニアム・ドリーム」



元世話クラブ：東京国分寺ロータリークラブ
フェシウン，エレナ（ロシア）

小学生のわたしはある日2000年のことを考えたことがあります。2000年になると自分がもう31歳でおばあちゃんと言っていいほど年取った女になるなど思いました。子供の次元からすると、気を失うような遠い未来でしたが、あっという間にわたしは希望と不安を胸に新しいミレニアムの到来を迎えようとしています。

気持ちとしては新世紀だけでなく、新しいミレニアムにも生きられることを嬉しく思います。そして、国境をなくした世界、宇宙旅行、不老長寿などが実現できれば何という素晴らしいことだろうと思います。けれども、新しいミレニアムに対して希望よりも不安の方が大きいです。ロシアのことで心が痛いからです。

大学生時代、胸を張ってソ連の国歌を聞いていたことをよく覚えています。自分の国がソ連であることを誇りに思っていました。また、ソ連が国際舞台ではとても重要な役割を果たし、世界各国に尊重されることも思っていました。

しかし、ソ連が崩壊してから、わたしはあるとても悲しい現実を認めざるを得なくなりました。それは、旧ソ連の偉大さというのは単なる核兵器保有によって全世界に及ぼした恐怖に基づいていたのではないかということです。それと、ソ連が自由な意志で形成された国ではなく、強制的につくられた帝国で、東欧の国々の独立まで奪った国なのである。こうして、わたしは誇りに思っていた国に対して絶望的になり、ロシアに絶対に旧ソ連の過ちを繰り返してほしくないと強く願いました。

ところが、ニュースでは、ロシアが話題になるのはチェチェン戦争、相次ぐテロ事件や事故、元大統領のアルコール依存などであり、ロシア人としてはとても恥ずかしいものです。

恥をかくことは他にもたくさんあります。例えば、G7の首脳会談ではロシア大統領も参加させてもらっているのですが、けっして平等の相手としてではなく、債権者側と債務不履行側の付き合いのように思われます。また、ロシア人がアメリカ、オーストラリアなどへの入国ビザを申請するとき、とても時間がかかり、断られることが非常に多いということです。そこまで信頼されていないわけです。その上、ロシアの最高の研究者や芸術家がロシアでは貧乏に近い惨めな生活を送っており、自分の活動を続けられるために、母国を去って行かざるを得ないことです。

わたしにとって一番恐ろしいことは、自分がロシアの国歌の歌詞も知らないし、曲もあまり覚えていないことです。そして国歌を聞いても、プライドがほとんどないと言っても過言

ではないかもしれない。

以上の感情は真実ですが、この人は全く愛国心がないと誤解されたくありません。わたしはロシアを愛し、ロシアが素晴らしい文化を持っていることを誇りに思います。そして、ロシアは国土が広く、地理的にヨーロッパではなく、アジアでもなく、とても不思議でユニークな国だと思います。最も、誇りに思っているのは、ロシア人の温かい心と寛大さです。

わたしの母国は今病気をしています。新しいミレニアムの幕明けに、ロシアは病気を治し、滅びることなく栄えて行くことを夢見ています。ロシアに、強くなって欲しい、皆に尊敬されて欲しい、ロシア人がロシア人としてのプライドを堂々と持って欲しいです。



元世話クラブ：加古川中央ロータリークラブ

ニン・ユ・ユ・コ（ミャンマー）

神戸大学大学院自然科学研究科博士後期課程2年

人は誰でも、幼いころに「将来の夢」を心に描いたと思います。私は日本に留学したいという気持ちが強くなってきたのは、私がミャンマーの工科大学に入学できたときからでした。私の専門である応用化学の技術のレベルは日本では大変進歩していると聞いて、はじめて、日本に憧れるようになりました。ミャンマーでは、日本製品なら誰もが手に入れたいほど大好評です。日本語を習う人や、日本に留学したい人は、私の周りにも多くいました。その日本ブームの中、私も当然、日本への留学を毎日夢見ていました。ちょうど姉がすでに日本に留学しているので、私の夢はふくらむばかりでした。姉にはもちろん何回も日本への留学を希望していることを伝えたり、日本の大学から情報を集めたりしていました。そして、出来れば姉のように神戸大学に入り、応用無機化学の研究をしたいという意志が大変強かったです。1996年9月に来日でき、今年日本に来て4年目になり、有意義な時間を過ごしています。

実際、日本に来たとき、まず言葉の問題と生活環境の違いにとまどいました。またミャンマーの大学では実験は非常に少なく、習ったこともない実験装置のことや、大学院生になると日本語での授業等で不安と緊張感が続いていました。無機応用化学を専攻していますので毎日のように実験をしないといけないです。日本の大学に入ってもっと高いレベルの勉強をする中で私はさらにミレニアム・ドリームとして二つのことを考えています。

一つ目はより深く日本語を学ぶことです。なぜなら、日本語学校に入らずに直接神戸大学に研究生として留学した私は最初は日本語で結構苦労しました。この留学中に正しい日本語を学んで、いずれ帰国したときにはミャンマー人が知らない日本、あるいは日本人のことを、そしてもちろん日本にいる間は日本人が知らないミャンマー、あるいはミャンマー人のことを教えたいです。ミャンマーの地理、歴史、気候、教育、人々の生活環境は日本とまったく違います。それぞれ違いますが世界は一つでありますから、私は日本とミャンマーのかけはしになりたい気持ちが強くなりました。

二つ目は、研究のことに対してです。金属酸化物は古くから耐火材料、建材、顔料、ガラス材料、触媒等、様々な用途に用いられています。近年、無機化合物の種々の機能が注目を集め、多くの研究者により活発な研究開発がなされた結果、各種の機能性無機材料が実用化されています。とりわけ遷移元素を中心とした酸化物は、高温超伝導材料をはじめ、エレクトロニクス、オプトニクス、マグネチクス等の先端分野において新しい機能性材料への応用が

期待され広く研究されています。日本に来て、最初に応用無機化学の勉強を始めた時は、応用無機化学がこんなに素晴らしいことは分かりませんでした。私は今年3月に日本大学で、8月に仙台国際センターで研究学会発表をしました。様々な研究者達と相談でき、良い経験になりました。このことから、いつか、私は日本で学んだ技術をミャンマーで活躍できる日が来るだろうと思っています。それぞれが私のミレニアム・ドリームであります。



世話クラブ：神戸須磨ロータリークラブ
ジョンギラン，アフィアニ
(インドネシア)
神戸商科大学国際商学

高校時代、私は2000年になる年をずっと想像していた。いい年であろうか、どんな出来事が起きるのだろうか、ロボット時代であろうか、どんな進化していくのだろうかなどをどきどきしながら楽しめていた。

やっとその瞬間がやってきて、2000年を明けた。世界中の国々はあちこちで花火を打ち上げたり、スペシャル・プログラムなどを立てたり、20世紀の最後の年を祝った。非常ににぎやかで素晴らしかったという印象は心に残った。

高校生の夢の中には2000年に宇宙船に乗ってみたいという大きな夢だった。地球から他惑星に旅立ちたかった。そこで生活してみたかったんだ。次に、他の夢という動物園のない国を訪ねたかった。そうすると、その野生動物たちが自然の中で自由に暮らせる状態を見たかった。

経済的側面では、人間の夢という豊かな生活を送りたがちな人間ではないかと思う。地球に住んでいる人間は豊かな生活を得るために燃料として石炭を燃やしつづけている。一方で、人間は二酸化炭素を大量に排出し地球を痛めてしまった。結局、人間は人間の行動で損害されている。もし人間は環境意識を持っていないまま地球に生活しつづけるとしたら、豊かな21世紀を向けないおそれがあるだろう。

夢というのは現実でなくことまたは不可能なことから現実になることだと思う。人間は高い創造的知恵を持っている生物であるからこそ、時代の変化が激しくなったのではないかと思う。

鉄道を始め、現在はdot com (.com) と呼ばれる時代になっている。コンピュータの使用は毎日に欠かせないことになった。幅広い年齢において、インターネットが普及している。ハイテクやIT革命の効率化により人間は様々な面で生活の便利さを手に入れることができたようになった時代である。

環境意識という話題になっている現在は地球にやさしい商品も増えている。人々に高い評価されているようである。企業の研究者の協力によると、ソーラーパネルや風車という自家発電は可能になった。それに、エコ・カーなどの新開発自動車も発明された。本当に夢をかなえるような時代になっている。可能という時代だ。本当に素晴らしい2000年である。

世界中の人々の夢の中には個人的な夢にのみならず、世界の人々が求める夢もあると考えられる。同じ夢、それは『平和』である。しかし、世界の平和はなかなか実現させかねる。2000年に平和ノーベル賞を受賞した韓国の金大中大統領である。金大中大統領は平和と人権問題への取り組みについて誓いを新たにされた。そのニュースを聞いた私は本当に感動してしまった。たった政治家という影響力を持っている人の発言はこの世の中の人々の笑顔が増えた。

私にとって20世紀のいいところを永遠に21世紀に置いていくことは何よりも大切である。私の21世紀の夢という地球を守ることである。よっぽど小さい行為から始めたいと思う。地球を守るのは人間しかいないのである。



元世話クラブ：平城ロータリークラブ

簡 佳文 (台湾)

天理大学日本学

幸せを発見する心を作りましょう

私は毎日駅前あたりまで散歩します。ぼんやり眺めていた時のことを思い出しました。

駅までの途中、ある一軒のリサイクルショップができました。そこに様々な品物が集めてあり、ふと一枚の絵が目につきました。日本の典型的な庭づくりの絵でした。その庭に人工的な滝の流れている池が設けてあり、趣きの芝生を地面に植え付けて、大きな不規則な岩があちこちに置かれ、その風景が私に向かって語りかけていたものに気付いて、ぼんやり眺めていました。

その絵に惹かれたというよりも古い記憶を呼びさまそうとしているかのように親しく、生き生きとしていて、安らかでものうい響きを感じ取りました。

十六年ほど前のことでした。父が日本で仕事をしたことがあります。しかしその時の私はまだ幼かったので、そのために父は帰国しました。父は大の日本好きで、国に帰ったとたんに日本式の庭園を作り始めました。その庭は今見ていた絵とそっくりです。

庭はできたばかりの時、池に鯉も飼っていて、非常に新鮮感があり、美しかったのです。暫くしてから、蚊がどんどん繁殖していて、毛虫もどこから出てきました。毎日鯉に餌をやるのが面倒くさくなり、花に水をやるのも三日坊主で終わってしまいました。お花も木も枯れていって、鯉もつぎからつぎへ死にました。そのあげく、庭は雑草だらけになり、地面に敷いた芝生をタイルに敷き換え、お花は一本も植えなくなり、そして池も惜まず潰されました。最後に私は「最初からプールを作ればよかったのに」と文句すら父に言いました。おもちゃもそういう風に扱っていました。何とひどいことをしたのかとその絵を眺めながら、未だに悔しんでいます。

いくら素晴らしいものにでも毎日見ていると、触れているとあきてしまいます。それはまさに人間の悪癖でしょう。

二十世紀はすでに高度な情報代の社会になり切りました。目まぐるしい情報の氾濫が『このままでは時代に取り残される』という慢性的な不安につながっていて、新しいものを買って、外面を装い続ける人は少なくないようです。それに対して、使ったばかりのものをリサイクルに売り出したり、物置に寝かせたり、あるいは私のように粗末にしたりする人も増えています。

昨日のものをどんどん捨てていって、今日より進化したものを追い求め続けるのはものごとに出会った時の最初の感動というか幸福感を再び味わうためでしょう。残念ながら、人間の心はそれで満たされるはずがないのです。なぜなら、人間は追い求めるのが決して束の間の幸せではありません。

あらゆるものに感謝する気持ちが生まれたら、その時心は満たされ、幸せが感じられるとつくづく思いました。その心の持ち方によってもものの価値が変わります。

これからの二十一世紀は限りのない可能性を持つ世紀だと思いますが、われわれは美しい、一つしかない尊い地球に住んでいますので、限りのある資源を大切に使うを得ません。人間も資源のうちです。人間同士の支え合いによる心の潤いと人間の感性を培えば幸せが見えるようになります。そうしますと生きることの感動の意味がわかるようになると思います。様々な生命の上に人間が生まれてきました。人間は万物の霊長ではなく、万物の末子です。これだけを考えますと幸せを感じます。

こうして、幸せを発見する心を持てば、どんなささやかなことでも喜べます。感謝の気持ちで一人一人の持ち味による感性に合う幸せが見つかると思います。

今日も散歩に行きました。二十世紀の締め括りとして、あの絵を買うことにしました。そして二十一世紀に向って私の夢は庭づきの家を持つのではなく、日本庭園のようなやすらぎが与えられる場所を作り、人々と支え合い、生命の尊さを感じて、自分の生まれ持ってきた役割を果たして生きたいのです。



世話クラブ：八尾ロータリークラブ

トウポウ, シアオシ・コヘレティ
(トンガ王国)

近畿大学経営工学

私はトンガ王国から6年前に来日致しまして、東京で3年間勉強してから98年に近畿大学に入学し、理工学部経営工学科の情報システムコースを専攻しています。2000年の4月から米山奨学生になって半年が経ちました。

初めて日本に来た時は、1年間の日本語学校での勉強と2年間の電子専門学校での日本文部省の奨学生でした。3年目の春に現在の保証人に出会い進学のお機会を与えて頂き本日に至ります。最初の頃は自分が勉強したい電子工学でレベルの高い日本で技術を身につけて母国に帰ってそれに関わる仕事に就きたいと思っていました。しかし、その3年間が終わる時には、自分の勉強不足もありましたが、語学力が不十分なため専門学校での勉強を完全に理解する事が出来ませんでした。そのため現在近畿大学で日本語の勉強も含めて情報システムの勉強をしています。

私の夢は日本で勉学も含めて色々な経験をして、その後身につけた知識を生かし母国の発展のために貢献できるような人間になる事です。その夢を叶えるためにこれからもまず、大学を卒業し、大学院に進学をしたいと考えております。今の世代で最も注目されている情報の時代にも乗り遅れないようにもっと色々な知識を吸収していきたいと考えております。

私は留学をするからには出来るだけレベルの高い教育を目指して、経験によって自分の視野を広げて自分の力の限り、周りの環境にも助けられながら一生懸命やっていきたいと考えております。



世話クラブ：大東中央ロータリークラブ

金 大弘 (韓国)

大阪大学大学院経済学研究科修士課程

21世紀、2001年の新しい年が幕を上げた。いわゆるニュー・ミレニアム、新しい時代の始まり。20世紀と21世紀をまたがって生きる恵みを私は胸熱く歓迎・感激せざるを得ない。この新世紀に私ならぬ出来ることはなにか？その問いをずっと求めてきた私は、こう結論付ける。それは、

「一人でも多くの人々に今私が持っているものを真心から分かち合うこと。それに充実すること。恵みと愛が満ちた世界になれば・・・。」

世界は科学技術の目覚ましい発展に伴ってますます狭くなっていると言われる。しかし、我々の心は遠ざかるばかりである。身近にいながらも遠のくばかりの存在。遠ざかるばかりでなくますます冷たくなっているとも言われる。私の国である韓国はともあれ日本も同様、いやもっとひどい状態だと言う人もいる。昔はそうではなかったというのに。なぜか？何が原因だろうか？その問題を私自身、社会の一人の構成員として解決できる範囲はどこまでであろうか？人間が機械を支配するのではなく機械が人間を支配する感情や人情味もない社会はいやだ。それを社会や人のせいではなく私自身が変わって一つ一つ生活の中で率先して実施していく必要も感じる。今、これを打っているコンピューターの前で人と話すよりなるべくその人に会って話しや交わりを持とう。それを常に心掛けよう。人とのふれあいの大切さを。

21世紀には、常に自分がやるべきことに充実しながら、目は常に世界に留めておきたい。

私は今、経済を専攻しているが、何のためか？なぜ、あなたは経済を専攻しているんですかと聞かれると私は戸惑うことなく修飾語を省いてこう言う。少し大げさに聞こえるかもしれないけど、これが私の本音である。「人のために、そして私自身のために。」自分が経済学者として人から認められるかどうかは分からない。自信がたっぷりあるわけでもない。しかし、人と社会に役立つ正しい人になりたい。よくやろうとは思わない。常に正しいことを心に掛けてやりたい。特に、私の国、韓国が以前後進国から中進国の水準を超えて発展しているように今の後進国が豊かになるように少しでも助けになればという気持ちで。

世界は平和になれるのかという疑問について様々な議論がなされている。20世紀初のような戦争は起こらないとしても現実には戦争は常にどこかで勃発しているし、続いている。そして貧富の差は必ず存在する。

我々の周りを少し注意してみれば、その周りには私の助けや人の手を求める様々な人々がいる。そして、その目をもっと広げてみれば私たちは椅子に座ったままにはいられない。なんか今自分自身にできることを探さなければならない。いくら小さいことだとしても必ずあるはず。愛を分け与えられないほど貧しい人もないし、愛を受けられないほど豊かな人も無い。

現代を生きる我々に、生きる哲学や信念はあるのか？そのような問いかけにも私は自身を持って答える人になりたい。そのような心の思いで21世紀を過ごしていきたい。





本人：ネルソン，百合子（スリランカ）

母：ネルソン，スーシー（スリランカ）

私は、日本で生まれ育ったスリランカ人です。21世紀には、自分の民族に誇りを持ちつつ、それだけにとらわれず、1人の人間としてできることを見つけたいと思います。世界的にも20世紀は、それぞれの民族が自分達の優位性に固執しすぎてしまい、多くの悲しい出来事を残してしまいました。次の世紀には互いの良い点を認め合い、時には融合し、共存できる時代が来ることを祈ります。そのためにも、私個人としてももっと世界に広く目が向けられるように、多くのことを吸収していきたいと思います。いつか日本を離れて、他の国の価値観や生活にも触れてみたいです。そのために今できることは、語学力と、何があっても自分で対処できる強さを身に付けることだと思っています。今の自分の状態では、あと何年かかるか分かりませんが、21世紀中には必ず、世界で通用する人間に少しでも近付けたらと思います。そして、これ以上悲しい出来事が世界に起きないことを願います。

母親は元広島の大學生で、大阪にご主人についていくため、辞退されましたが、日本で生まれ育ちました次女のご要望により、発表させて頂いたものです。

お詫び

16号の15ページに掲載いたしましたエバート、イハープ・アハマト（エジプト）の顔写真に誤りがございました。正しいのは右の通りです。

大変ご迷惑をお掛けし、申し訳ございませんでした。



相 談 コ ー ナ ー

学友会は留学生のために相談コーナーを設けました。さしあたり、次のような分野と担当者を決めました。ご利用ください。

法律関係：清河雅孝	〒607-8418 京都市山科区御陵牛尾町72-7	TEL：075-594-2029
		FAX：075-594-5249
税理関係：莊園福松	〒530-0014 大阪市北区鶴野町4	TEL：06-6375-1070
	コーポ野村梅田A-216	
マーケティング関係：吳賢龍	〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北一丁目6-20	TEL：06-6308-4070
		FAX：06-6300-5271



2000年度米山奨学生学友会関西地区役員名簿

2000年11月22日現在

会長	陳麗華 (杉本麗華) 大阪産業大学教養学部講師 〒555-0001 大阪市西淀川区佃5-12-5-905	[奈良R.C.] ☎・FAX: 06-6477-3240 (H) E-mail: leika@sirius.ocn.ne.jp
幹事長	權貴玉 アトリエ四季 〒611-0013 宇治市菟道池山64	[園部R.C.] ☎: 0774-23-8471 (H) FAX: 0774-20-4587 (O)
副会長 D-2650	文楚雄 立命館大学産業社会学部教授 〒604-8463 京都市中京区西ノ京門町22-5 新新ビル301号	[京都西北R.C.] ☎: 075-467-1237 (H) E-mail: wen-chux@ss.ritsumeai.ac.jp
D-2660	張航飛 大阪魚市場(株) 〒553-0002 大阪市福島区鷺州3-1-3-808	[長崎中央R.C.] ☎・FAX: 06-6452-9562 (H) E-mail: k-cho@uoichi.co.jp または zhang-hangfei@mte.biglobe.ne.jp
D-2680	王充志 通訳 〒659-0065 芦屋市公光町2-10	[西宮甲子園R.C.] ☎: 079-722-8405 (H) E-mail: oh-jucy@gem.hi-ho.ne.jp
相談役	重光世洋 大阪産業大学工学部教授 〒630-8054 奈良市七条西1-11-19	[大阪R.C.] ☎: 0728-75-3001 Ex3711 (O) 0742-44-5004 (H) E-mail: shigemits@ce.osaka-sandai.ac.jp
相談役	清河雅孝 京都産業大学法学部教授 〒607-8418 京都市山科区御陵牛尾町72-7	[京都東R.C.] ☎: 075-594-2029 (H) FAX: 075-594-5249 (H) E-mail: kyomark@cc.kyoto-su.ac.jp
顧問	林錫璋 桃山学院大学経済学部教授 〒593-8327 堺市鳳中町8-284-7	[名古屋西R.C.] ☎・FAX: 0722-62-4633 E-mail: kenji@andrew.ac.jp
会計監査	莊園福松 税理士 〒530-0014 大阪市北区鶴野町4コーポ野村梅田A216	[神戸R.C.] ☎: 06-6375-1070 (H)
学術	吳賢龍 甲子園大学経営情報学部教授 〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北1-6-20	[堺東R.C.] ☎: 06-6301-3358 FAX: 06-6300-5271 E-mail: otsukakr@osk2.3web.ne.jp
書記	ピラール、イリヤス 立命館大学経済学部講師 〒606-8874 京都市壬生天ヶ池40番地MNS天ヶ池204	[京都北東R.C.] ☎: 075-802-0667 (H) E-mail: bilal@ac.ritsumeai.ac.jp
会計	張龔隆 京都大学大学院博士課程 〒606-8202 京都市左京区田中大堰町88-5	[高槻R.C.] ☎・FAX: 075-724-4869 (H) E-mail: i60v0161@ip.media.kyoto-u.ac.jp または dium@geocities.co.jp
会計	張航飛 大阪魚市場(株) 〒553-0002 大阪市福島区鷺州3-1-3-808	[長崎中央R.C.] ☎・FAX: 06-6452-9562 (H) E-mail: k-cho@uoichi.co.jp または zhang-hangfei@mte.biglobe.ne.jp
親睦	福山嘉一 朝盛国際有限公司 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町124-307	[奈良R.C.] ☎・FAX: 078-413-9473 E-mail: asamori@f6.dion.ne.jp
国際交流	豊田秋雄 豊田園科 〒565-0061 吹田市円山町15-28	[大阪西南R.C.] ☎: 06-6330-3555 (H)
会報編集	莊發盛 大阪大学大学院経済学研究科博士課程 〒558-0011 大阪市住吉区苅田3-11-4	[京都山城R.C.] ☎: 06-6694-2284 (H) E-mail: chongfattseng@srv.econ.osaka-u.ac.jp
会報編集	段煥祥 大阪大学大学院国際公共政策研究科修士課程 〒565-0834 大阪府吹田市五月ヶ丘北2-9 大阪大学留学生会館302B	[金沢東R.C.] ☎: 06-6877-7789 302B (H) 携帯: 090-1969-8774 E-mail: thoon@osipp.osaka-u.ac.jp

ロータリー米山奨学生学友会（関西）
1999年度会計収支決算報告書

自1999年4月1日
至2000年3月31日

収入の部		
科目	金額	備考
前年度繰越金	463,282	*従来のとおり、今年総会開催のために昨年度の予算を使い切れずに総会の準備金として今年度に繰越をします。 *会費 @2,000円×37名
運営補助費	481,794	
援助交付金	700,000	
会費	74,000	
寄付金	22,000	
総会参加費	416,000	
秋懇会親参加費	148,000	
利息収入	531	
総計	2,305,607	

支出の部		
科目	金額	備考
運営補助費	334,161	*大和銀行 5,610円 住友銀行 387,915円 郵便通帳 365,603円 現金 11,708円
交通費	7,920	
交流会費	146,115	
手数料	2,100	
秋懇親会参加費	341,765	
総会費用	610,670	
通信費	92,040	
次年度への繰越金	770,836	
総計	2,305,607	

次期繰越剰余金は上記の通り保管されています。以上御報告申し上げます。

2000年7月1日

会計 張 航飛

【会計監査報告】

会計監査の結果、収支決算報告書は適性と認めます。

2000年7月1日

会計監査

莊園福松

押印

ロータリー米山奨学生学友会（関西）
2000年度会計予算（案）

自2000年4月1日
至2001年3月31日

収入の部		
科目	金額	備考
前年度繰越金	770,836	*会費 @2,000円×40名
運営費補助費	400,000	
援助交付金	200,000	
会費	80,000	
総会参加費	300,000	
秋懇親会参加費	120,000	
総計	1,870,836	

支出の部		
科目	金額	備考
運営補助費	400,000	
交通費	20,000	
交流会費	300,000	
秋懇親会参加費	300,000	
総会費用	500,000	
通信費	50,000	
次年度への繰越金	300,836	
合計	1,870,836	

以上御報告申し上げます。

2000年7月1日

会計 張 航飛

米山奨学生学友会（関西）

2000年度活動報告

1. 主な行事

A. 2000年度総会及び新規奨学生歓迎会（見P13）

日 時：2000年6月4日（日）
場 所：リーガ・グランドホテル（大阪）

参加人員：ロータリアン 24名
OB会員 29名
新規・継続奨学生 27名

内 容：'99年度の各報告、役員
の紹介、次期会長・幹事長の選出、
新規奨学生歓迎会、懇親会

B. 学友会秋の懇親会（見P5）

日 時：2000年10月28日（土）
テーマと場所：明治村・犬山城（愛知県）
参加人数：来賓 4名

OB会員 22名

OB会員家族 31名

2. 役員会

A. 第1回、2000年4月29日（土）

リーガ・グランドホテル（大阪）にて
内 容：新役員の紹介、6月に開く総会の役
割分担及び会報16号をOBに分配

B. 第2回、2000年9月15日（日）

魚常（京都市）にて
内 容：新役員紹介、秋懇親会の事前
報告・準備

C. 会報編集会議数回

昭文堂印刷(株)（大阪市）にて
内 容：会報17号について

会 員 の 消 息

- 清河雅孝氏（学友会前会長、現相談役）は2001年8月1日より、台湾国家科学委員会の招聘により国立台湾大学法学部大学院客員教授として一年間滞在の予定。
- チャトル・ウィボウォ・ムジハンドコ氏は1999年4月北海道大学電子情報工学修士課程修了。2000年末に次女アタヤ・ファディヤーがご誕生。現在、夫人と子供二人と一緒に大阪に在住。
- ポダルコ、ピョートル氏は1999年10月、長女・マリーナが生まれました。とてもにぎやかで、順調に育っています。海に囲まれる日本で生まれたので、「海の子」(MARINA)を名付けました。
- 荘発盛氏は2000年4月に博士後期課程に進学し、同年11月22日に長男道顯（みちあき）が生まれ、夫人は荒木美緒氏。
- 張虞安氏は2000年3月に近畿大学で薬学博士号を取得し、同年4月に中国に帰国。
- 黄曉芬氏は2000年4月1日より下関市にある東亜大学の専任教授にご着任。
- 関春玲氏は京都府立大学修士2年で、2000年3月にご結婚。現在ご主人の母親と一緒に在住。
- 牧野曉輝（張曉輝）氏は1999年夏に帰化。
- 大田一博（王輝生）氏は1988年京大医学博士号取得し、1991年帰化し、1992年輝生産婦人科内科小児科医院創立。
- 李惠玲氏は布留川 惠玲に氏名変更。
- ビラール、イリヤス氏は次女が2001年2月5日にご誕生。ディリバールと名付けました。
- 段煥祥氏は2001年3月に大阪大学大学院国際公共政策をご卒業。4月より(株)近畿製作所にご就職。
- 張航飛氏は2000年4月18日に、長男張子博がご誕生。

皆さん、おめでとうございます。

米山記念奨学会 学友現況

2000. 9. 1. 現在

9月1日現在の学友の状況

日本在住学友数	2,525名
海外在住学友数	5,318名
住所不明	623名
合計	8,466名

◎在日学友会別人数

学友会

北海道	2500・2510 地区 北海道在住	56名
2530	2530 地区 福島県在住	16
2550	2550 地区 栃木県在住	47
2820	2820 地区 茨城県在住	112
2560	2560 地区 新潟県在住	51
2840	2840 地区 群馬県在住	20
2570	2570 地区でお世話 関東(東京・埼玉・神奈川・千葉) 在住	77
2770	2770 地区でお世話 関東(東京・埼玉・神奈川・千葉) 在住	94
東京	東京(2580・2750) でお世話 関東(東京・埼玉・神奈川・千葉) 在住	304
	関東以外でお世話 東京都・埼玉県在住	179
		(483)
2590	2590 地区でお世話 関東(東京・埼玉・神奈川・千葉) 在住	91
	関東以外でお世話 神奈川県在住	58
		(149)
2780	2780 地区でお世話 関東(東京・埼玉・神奈川・千葉) 在住	68
2790	2790 地区でお世話 関東(東京・埼玉・神奈川・千葉) 在住	81
	関東以外でお世話 千葉県在住	38
		(119)
愛知	2760 地区 愛知県在住	123
2630	2630 地区 岐阜県・三重県在住	59
2640	2640 地区でお世話 関西(京都・福井・滋賀・奈良・和歌山・大阪・兵庫) 在住	79
	関西以外でお世話 和歌山県・大阪府(2640地区) 在住	7
		(86)
関西	2650 地区でお世話 関西(京都・福井・滋賀・奈良・和歌山・大阪・兵庫) 在住	134
	関西以外でお世話 京都府・福井県・滋賀県・奈良県 在住	22
		(156)
	2660 地区でお世話 関西(京都・福井・滋賀・奈良・和歌山・大阪・兵庫) 在住	99
	関西以外でお世話 大阪府(2660地区) 在住	24
		(123)
	2680 地区でお世話 関西(京都・福井・滋賀・奈良・和歌山・大阪・兵庫) 在住	56
	関西以外でお世話 兵庫県 在住	14
		(70)
2710	2710 地区 広島県・山口県 在住	51
九州	2700 地区 福岡県 在住	92
	2740 地区 佐賀県・長崎県 在住	32
	2720 地区 大分県・熊本県 在住	33
	2730 地区 宮崎県・鹿児島県 在住	24
		(181)

計 2,141名

◎学友会のない地区の在住学友数

地区		学友数	地区		学友数
2520	岩手県在住	14名	2620	山梨県在住	11名
2810	宮城県在住	63	〃	静岡県在住	49
2800	山形県在住	16	2670	徳島県在住	14
2540	秋田県在住	15	〃	香川県在住	11
2830	青森県在住	11	〃	愛媛県在住	16
2580	沖縄県在住	16	〃	高知県在住	7
2600	長野県在住	39	2690	鳥取県在住	8
2610	富山県在住	22	〃	島根県在住	6
〃	石川県在住	34	〃	岡山県在住	32
合 計					384

◎海外在住学友数 * () 内は国籍別人数

台湾	1,788	(2,594)
韓国	1,601	(2,487)
中国	376	(1,164)
香港	66	(114)
マレーシア	404	(626)
タイ	86	(131)
ベトナム	28	(205)
アジア洲	473	(709)
(台湾・韓国・中国・香港・マレーシア・タイ・ベトナム以外)			
大洋州	53	(35)
アフリカ洲	66	(91)
ヨーロッパ洲 (NIS 諸国を含む)	44	(80)
北・南アメリカ州	333	(180)
無国籍	0	(0)

2000年9月1日現在の学友数です

※台湾・韓国には学友会があります。

<名 称>

台 湾：社団法人 中華民国扶輪米山会

韓 国：韓国米山奨学生学友会

2000年度米山奨学生学友会関西地区会員名簿

2000年12月現在

奨学生の番号順で次の通り

重光 世洋	00066	唐沢 宗良	02498	徐 源 亨	04554	劉 春 江	05691
中山 勝富	00168	竜 嘉 哲	02520	金 玉 善	04634	馬 石 平	05692
上條 勝常	00170	張 哲 珉	02550	王 華 華	04663	嚴 偉 琪	05697
香島 明雄	00235	陳 麗 華	02739	羊 垂 平	04685	蔡 偉 龍	05698
郭 顯 榮	00372	林 琇 春	02747	中島 毅	04702	吳 強 日	05699
郭許 瑶琴	00465	南 相 錦	02763	顧 海 松	04706	甄 文 棟	05701
徳山 卓也	00497	施 學 昌	02786	劉 莉 莉	04713	徐 平 平	05703
清河 雅孝	00577	梁 官 洙	02788	吳 佳 漣	04898	王 柏 森	05708
林 茂 宏	00584	姜 兌 欣	02791	崔 賢 淑	04969	鄧 祥 興	05757
豊田 秋雄	00590	朴 鍾 祐	02793	文 相 喆	04989	金 衝 坤	05876
林 宏 作	00596	王 充 志	02796	孫 寶 徽	04992	黃 愛 玲	06057
東 正 伯	00651	吳 淑 芬	02798	李 文 英	05005	金 炯 洙	06058
西原 正雄	00721	蕭 麗 幸	03022	柳 成 林	05013	賴 愛 華	06060
藤岡 寧発	00729	梁 貞 模	03029	曹 美 庚	05014	李 美 淑	06061
宮崎 ちな(幸珍)	00734	劉 泰 均	03041	李 惠 儀	05017	林 大 凱	06063
陳 玉 罷	00926	蔡 錦 玲	03054	崔 銀 珠	05097	崔 孝 先	06073
魏 栢 良	00972	蔡 秀 娟	03059	李 振 宝	05098	丁 貴 正	06075
莊園 福松	00975	林 基 元	03196	孫 國 強	05099	金 英 蘭	06078
黄 光 前	01109	柳 政 和	03367	張 建 明	05105	張 鑫 隆	06087
大田 一博	01122	王 石 明	03399	張 敏 敏	05158	黃 永 融	06089
南 俊彦	01135	王 冬 兰	03507	周 瑋 生	05172	金 佰 姬	06090
藤田 彰二	01139	李 東 秀	03510	鄭 霞 清	05173	朴 在 鉉	06098
武田 維明	01140	李 秀 秀	03724	伊力亞司比拉勒	05174	柳 秀 林	06101
張 壁 東	01266	林 妙 音	03727	林 勳 勳	05177	鄭 仁 順	06104
鍾 雲 海	01279	朴 三 用	03750	胡 新 成	05181	鄭 逸 教	06105
吳 賢 龍	01409	金 寶 英	03752	張 曉 輝	05183	許 恩 娥	06108
廖 登 稔	01440	黃 曉 芬	03840	蘇 燕 燕	05187	李 恩 純	06111
羅 成 純	01467	楊 克 儉	03841	謝 意 如	05469	李 載 載	06112
李 惠 玲	01538	崔 洽 洽	04056	黃 俊 卿	05471	王 微 微	06226
文 燕 友	01549	文 錫 中	04084	劉 美 貞	05479	徐 熒 熒	06285
石田 光雄	01588	王 惠 津	04089	辛 有 美	05483	向 上 上	06299
車 季 南	01700	葉 新 華	04211	康 蓄 薇	05487	張 震 華	06313
黄 晨 昌	01704	馬 燕 燕	04214	金 龍 洙	05490	紀 群 群	06315
劉 明 治	01709	文 楚 雄	04215	張 起 權	05496	賀 建 勛	06317
林 小 微	01718	張 瓊 文	04487	左 容 昊	05498	黃 來 芳	06318
吳 俊 雄	01739	金 明 珠	04494	吳 玆 定	05504	劉 青 青	06320
竹田 淑惠	01752	金 淑 姬	04495	柳 正 鐸	05510	卢 蕾 蕾	06322
鄧 尚 昇	01893	葉 淑 節	04508	陳 宏 立	05512	沈 揚 揚	06324
早川 由美	02077	陳 喜 英	04509	姜 明 子	05517	仲 虹 虹	06333
長田 高明	02089	金 活 蘭	04514	金 政 旭	05519	陳 婉 萍	06335
福山 嘉一	02236	金 活 芝	04532	李 勁 松	05604	李 李 燦	06338
辛 嘉 靖	02260	黃 愛 玲	04544	許 点 淑	05610	李 玉 軍	06341
高樹 亮一	02467	李 楚 倫	04547	林 晶 紅	05676	劉 振 軍	06348
權 貴 玉	02475	柳 美 成	04550	李 晶 煜	05690	孫 榮 榮	06349

陶虹	06350	秦立	06920	文仁	07401	李雅	08206
陳神	06351	江波	06947	吳銀	07402	李年	08207
鄭黎	06352	陳力	06960	朴曾	07403	李振	08208
樂萌	06359	高閔	06961	辛柳	07404	李黎	08209
梁友	06620	閔春	06963	柳濟	07405	劉燕	08211
金石	06682	趙英	06965	崔美	07407	羅瑞	08212
張善	06683	閔敬	06969	鄭萬	07408	潘朴	08215
趙峯	06698	朱列	06970	徐銀	07409	石海	08216
陳娟	06699	劉必	06973	李功	07411	宋蕾	08217
陳意	06701	宋寶	06974	吳美	07412	丁捷	08219
陳盛	06703	湯曉	06976	朴基	07414	王瑩	08220
莊癸	06704	湯文	06977	邵珮	07415	王紫	08223
黃金	06708	鐘航	06978	駱福	07423	吳智	08224
金度	06709	張魏	07005	熊德	07440	楊京	08226
李弘	06711	魏台	07129	崔景	07523	袁東	08228
林周	06712	張錦	07338	干岩	07556	高洪	08254
龍盈	06717	陳韻	07340	高仙	07607	張東	08256
吳淑	06718	徐翠	07341	張軍	07653	張慶	08258
吳紫	06720	許容	07342	陳青	07654	金鍾	08263
潘振	06722	黃金	07343	寧嵐	07656	金善	08264
安俊	06725	金星	07345	朴愛	07661	李瑞	08266
程泰	06726	金星	07346	唐日	07662	李承	08267
李禎	06727	金由	07347	余寧	07663	朴炳	08268
沈秀	06729	權娟	07348	阮大	07664	朴真	08271
申美	06734	廖學	07350	張為	07665	朴美	08273
申惠	06735	劉淳	07352	張雷	07667	表桂	08274
宋誠	06737	閔天	07353	陳華	07671	王仙	08276
安時	06739	朴基	07354	高雙	07673	禹仁	08279
崔英	06743	申斗	07356	曲秀	07676	劉洋	08283
李昌	06747	王綉	07359	賽音	07678	簡施	08284
梁在	06749	葉文	07361	師朝	07679	洪明	08287
林煒	06750	嚴淳	07362	張力	07680	具京	08289
全美	06758	崔殷	07367	王美	07681	朴在	08292
李美	06759	高暎	07373	馬海	07684	徐金	08296
王全	06765	郭乃	07375	孫俊	07701	蘇隆	08299
顏銘	06766	李吉	07378	曹德	07703	王萱	08300
黃國	06769	李雅	07379	孔俊	08189	楊素	08301
李健	06782	王育	07380	韓英	08193	姚山	08302
詹凱	06830	簡月	07386	洪流	08194	亞森	08303
朱秋	06855	都銀	07387	黃貞	08195	任艾	08304
黃玉	06856	洪尚	07389	金東	08196	康台	08304
林信	06859	洪珍	07390	許美	08200	錢龍	08441
李沅	06862	金信	07395	李春	08203	全現	08442
朱偉	06895	賴昱	07396	李賢	08204	金正	08445
姚水	06916	李祺	07397		08205		08446

パハードル、サルダール・カーン	01258	エルバラディ、マナール・モハメド	06744
フィーノ、ジュゼッペ	01274	マルティヌス、アデ・ミルザンティ	06752
ベリーニ、リノ	01308	オストハイダ、テーヤ	06754
モータメド・エクテサビ、ミトラ	01906	ポダルコ、ピョートル・E.	06756
ウエルク、テコラ	03383	ムジハンドコ、チャトル・ウィボウオ	07040
ザヤニ、モハメッド・ヘディ	03400	フェシウン、エレーナ	07204
プラダン、ジャヤ・ラム	03405	ボンダレンコ、アクサーナ	07337
リム・チン・チョウ	03749	ルッジェリ、アンナ	07355
シュレスタ、ディネス・プラサド	03754	ウボンチャート、ジャルパット	07358
チョン・クン・ディー	04093	アディテイヤ・ウタマ	07406
タバオ、ヘンリー・アグレス	04110	パハーリ、ディペンドラ・ラジ	07413
パナンウェラー、ニャーナランカーラ	04523	タンジュン、スバルト	07473
コンセプション、アーネル・ベリゴン	04931	ラ・ミン、タ・ヤー	07659
ピック、シティワンノー	04967	ニン・ユ・ユ・コ	07682
カリム、S. M. アブドゥル	05430	カタオカ、ミリアン・リカ	08198
イルワン	05516	申 タン ジン	08218
テイン・エイ・エイ・コ	05707	エベード、イハープ・アハマド	08252
キャチペアラッチ、カリヤニ・W.	06109	グナワン、エディ・スジョノ	08255
リジャル、ホム・バハドゥル	06522	カムシリ、ピンサライ	08261
ガーンズ、バルト	06705	オソコール、オリガ	08270
ハサブラブ、ハミッド・モハメッド・A	06706	ワルダナ、チャンドラ・ウィスヌー	08281
タパナンクン、ポントーン	06724	ウィジェースリア、リシャーニ・マヌジャ	08282
ボストン、ルイ・ヘンリ・クワミ	06740		

編集後記

21世紀がようやくやってまいりました。振り返ってみると、20世紀は科学、医学、技術、経済などにおいて様々な新しいものが誕生し、すさまじい発展と進歩が成し遂げられてきました。空間的には宇宙まで世界が広がり、時間的には限りなく縮まり、通信の面においては空間が関係なく瞬時に情報交換もしくは伝達がなされてきました。医学の面においては理論的に人間の複製さえ可能となり、経済の面においても世界全体の見地から急速に成長し、人々に大いに富が生み出されてきました。しかし地球全体から見て、果たしてそれだけで評価されるべきでしょうか。過去の一世紀は、人類史上最悪な環境破壊問題解決の国際会議が決裂し、地球の運命が保証されないままに終わってしまいました。一方、世界的に貧富格差が広がり、民族間分裂による離散家族問題、各地の民族間対立、そして宗教、思想の違いで戦争や紛争も歴史から見て、相変わらず激しいばかりでした。

ロータリーの精神——1. 真実か どうか 2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか、

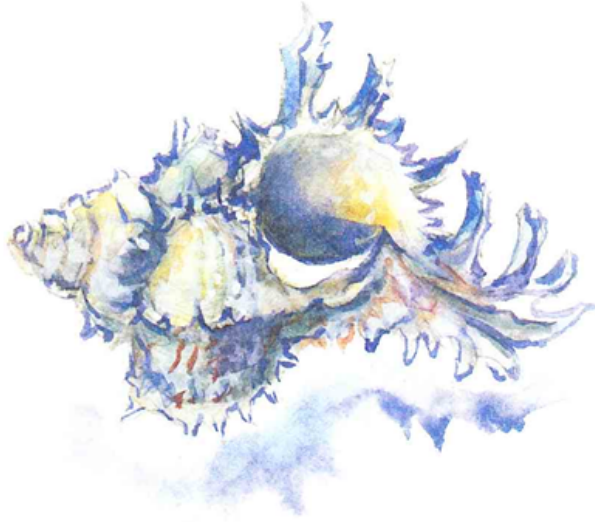
という四つのテストをあらためて考えさせられました。20世紀において科学、医学、技術、経済などの発展や進歩でも解決できない問題に、以上の四つのテストを通して少しばかりの貢献ができれば、一つ小さなミレニアム・ドリームがかなうのではないのでしょうか。

今回17号の会報に、奨学生や会員に多くのすばらしいミレニアム・ドリームを寄せて頂きました。いずれも感動を与えてくださいました。この会報を通して皆さんと、そして多くの奨学生と会員とともに、すばらしい21世紀のミレニアム・ドリームに向かって前進していきたいことがご理解をいただければ幸いです。

編集委員

陳 麗華
權 貴玉
ピラール・イリヤス
王 充志
張 鑫隆
張 航飛
莊 發盛

二〇〇〇年十二月
編集代表 莊 發盛



ROTARY
YONEYAMA
SCHOLARSHIP
ALUMNI
ASSOCIATION